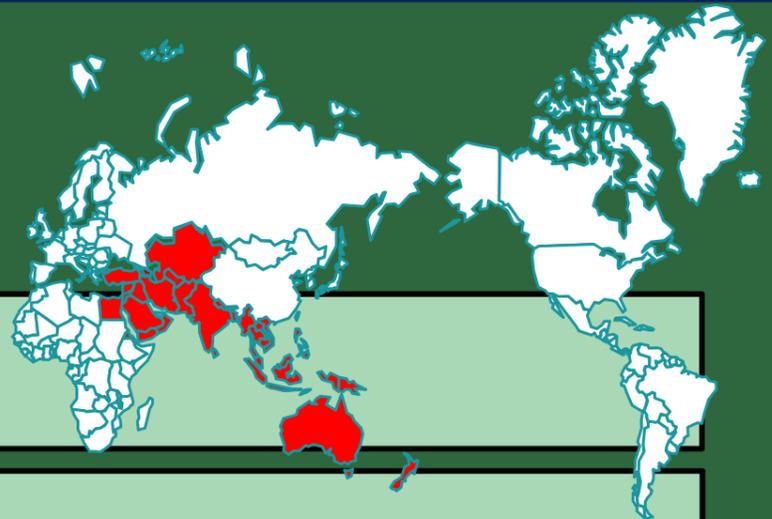


国際第4委員会の活動

北嶋 委員長 (NEC)
杉山 委員長代理 (日立製作所)



担当地域：
ASEAN・インド・オセアニア・中東・トルコ

活動方針：
法律・判例に記載されない、現地で起きている現象を現地調査を基軸にして把握し、会員企業への情報発信、課題抽出、対策検討を行う。

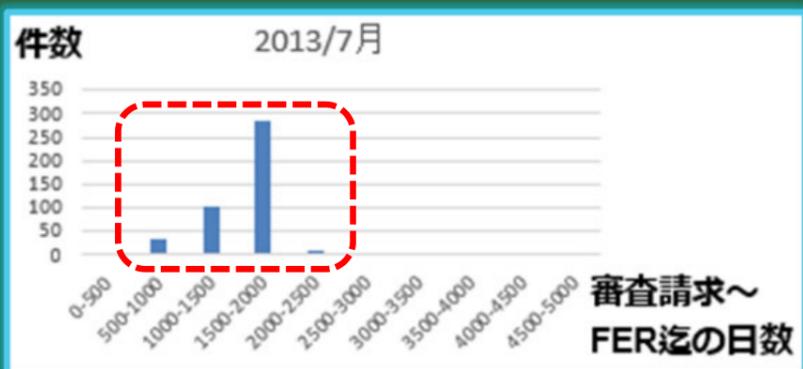
具体的な活動内容：
・ASEAN・インドにおける出願・権利化に関する調査・研究
・ASEAN・インドにおける権利行使に関する調査・研究
※調査研究を希望する国・課題があれば教えてください。来年度の参考にさせていただきます

第一小委員会 WG1

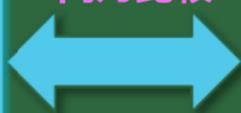
杉山委員長代理 (日立製作所)、宇賀地委員 (本田技研工業)、
刈谷委員 (JFEテクノリサーチ)、中西委員 (パナソニック)、中村委員 (大日本印刷)

活動テーマ：インドにおける特許審査期間に関する調査

活動の狙い：規則改正(2016)により、特許審査期間短縮の効果が得られているか把握する。



改正前後で
同月比較



改正後の方が、審査報告までの期間が長い

アウトプット 知財管理誌に論説を投稿

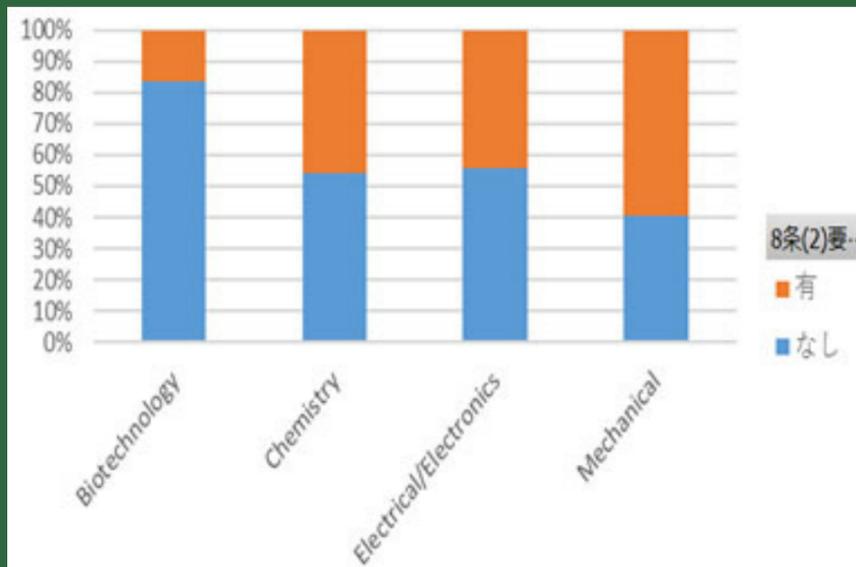
第一小委員会 WG2

野田副委員長（キヤノン）、中尾委員（ダイキン工業）
藤澤委員（三菱マテリアル）、牧野委員（トヨタテクニカルディベロップメント）

活動テーマ：インドにおける対応外国出願提出義務の調査

活動の狙い：インド特許庁の検討した8条の出願人負担軽減策の実態調査・分析・検証

- ① PCTルートでのFER(OA)の8条(2) 記載内容を調査
- ② 技術、コントローラなど要素別に分析



➡ 分析を基に出願人の留意点まとめ

アウトプット 知財管理誌に論説を投稿

第二小委員会

高村副委員長（東日本旅客鉄道）、伊藤委員（クラレ）、岡崎委員（大阪ガス）、北詰委員（スズキ）、藤田委員（キョーリン製薬ホールディングス）、山田委員（帝人ファーマ）、横山委員（住友電気工業）

活動テーマ：ASEAN・インドでの特許権行使の実態を調査

活動の狙い：特許侵害訴訟等の状況、有用性を探る

ASEAN6 (TH・MY・PH・VN・SG・ID) とインドについて
①特許権行使の統計・判例等を調査・研究

⇒特許侵害訴訟の割合は多くない傾向にあるが、MY・PH・SG・インドについては興味深い裁判事例を紹介

②調査結果を考察し、実務上の留意点を抽出整理

アウトプット

知財管理誌に論説を投稿

